

金沢市近郊 私立大学等の特色化推進プラットフォーム

(2019.9.30現在)

(私大等) 金沢医科大・金沢学院大学・金沢工業大学・金沢星稜大学・金城大学・北陸学院大学・北陸大学・金沢学院短期大学・金沢星稜女子短期大学部・金城大学短期大学部・北陸学院短期大学部・国際高等専門学校
 (自治体) 金沢市・白山市・野々市市・内灘町 (産業界) 金沢商工会議所・白山商工会議所・野々市市商工会・一般財団法人北陸産業活性化センター

PFの特徴



- 石川県内には19自治体のうち、金沢市・白山市・野々市市・内灘町に全12私立大学等が集結
- 3市1町で県内総学生の47%
- 人文・社会・医・薬・理・工・保険・家政・芸術・総合・新領域全分野をカバー (大規模装総合大学と同等)

⇒学圏都市「学都金沢」を形成

現状・課題

■大学等の課題

- 18歳人口減少に伴う入学者数の確保
- 多分野集結の学圏都市「学都金沢」の優位性の活用
- 大学コンソーシアム石川内の私大としての多様性・独自性の発揮

■地域の課題

- 石川中央都市圏(金沢市・白山市・野々市市・内灘町・かほく市・津幡町)の活性化
- 自然・教育・伝統文化・街並み・福祉充実・少子高齢化・人工流出・社会インフラの老朽化・交通ネットワーク・伝と文化産業の後継者の育成

将来ビジョン・目標

「学都金沢」ブランドの確立

- 共同課程科目の科目数 12大学×3科目
- 共同教育科目 年間履修者 全学生30%
- 地域課題への取組 12大学×10テーマ
- 各大学ブランドイメージランキング 上位10位以内

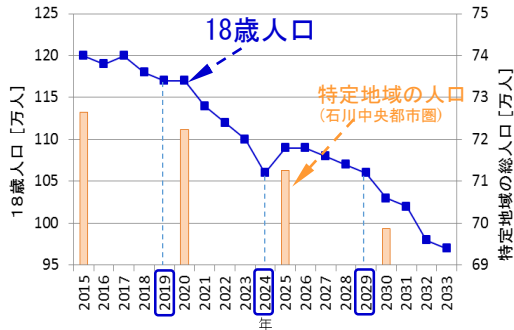
質の高い特色ある教育の実施

地域・産業化の活性化

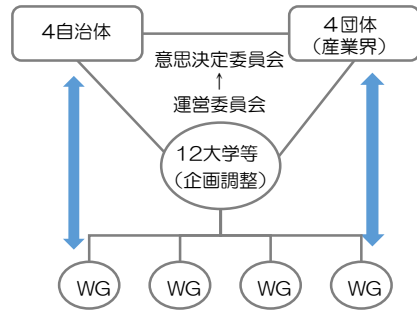
住みやすさ日本一の圏域

<主な取り組み事項>

- 教育の質向上に向けた各大学の資源の共有化ならびに集中に関すること
- 異なる専門分野の連携による新たな価値創造に取り組むこと
- 類似する専門分野の連携による強みの相乗効果による質向上を図ること
- 石川県内への進学への促進に関すること
- 初等中等教育機関との連携および協力に関すること



協議体制



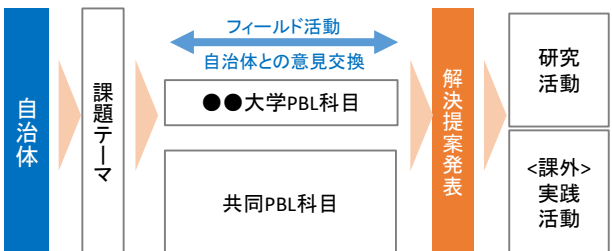
ワーキンググループ

検討・運営WG	担当校 (★は取りまとめ校)
共同PBL運営検討WG	★金城大・金城短大・金沢工大・国際高専
単位互換検討WG	★金沢工大・金城大・金城短大・国際高専
専門連携・産学連携研究促進WG	★星稜大・星稜女子短大・金沢学院大・金沢学院短大
地元就職促進WG	★金沢学院大・金沢学院短大・星稜大・星稜女子短大
入学者促進WG	★北陸学院大・北陸学院短大・北陸大・金沢医科大
小中高・一般・企業向け学習支援WG	★北陸大・北陸学院大・北陸学院短大・金沢医科大
リスクマネジメント検討WG	★金沢医科大・金沢工大
共同FD/SD事業	★幹事校 (金沢工大)
共同IR	★幹事校 (金沢工大)

主な取り組み事業例

地域の課題解決を目指した共同PBL授業運営(計画)

自治体が抱える課題を共有し、各大学・共同授業によるPBL活動を通して課題解決提案を行う。提案発表後は研究や課外にて実践活動を行う。



IoT/ICTを活用した遠隔授業による単位互換の整備(計画)

テレビ会議・VR・アバターなど、IoT/ICTを活用した遠隔授業を行い、所属大学に居ながらリアルタイムに他大学の多分野の学習できる環境を整備。夏・冬季・春季の長期休業期間を利用した集中講義科目開講から共同運営を検討。



国際教養課程(仮)による共通授業・単位修得制度(計画)

各大学の教養科目の一部を共有したり、単位互換/単位認定を行うことで、学びの幅を広げ、多様な知識を有する人材を育成する。

